

「葦」第34号発刊によせて

教育委員長

岡 本 千 鶴 子

平成14年度は、「学びを生かして実践に役立てる」を目標に、年間計画を企画しました。

4月には、今年度病院長として就任された吉岡章院長に病院の理念、院長として看護部に望むものをテーマに講演をしていただきました。良質の医療、県民から信頼される医療、病院経営にむけた医療をめざさなければならないことを学びました。

医療以外にも落語家、考古学の分野の講演もとり入れ大変興味深く聴き、看護師の視野を広げるよい機会となりました。

12月は22所属の看護研究発表会が行われ、昨年に引き続き視父江先生に各所属に対して具体的な講評をして頂き、研究への取り組み方も意欲が増し、発表のプレゼンテーションの方法も向上してくるのではと思います。

これらの研修会を通して、様々な学びが看護実践に繋がることを願っています

1年間教育委員会活動にご協力いただいた皆様方に、深く感謝いたします。